

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：福間・澤村]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和5年度 病害虫発生予察情報 特殊報第2号（新病害発生情報）

令和5年10月13日

島根県病害虫防除所

トマト黒点根腐病の本県での初発生が確認されたので特殊報を発表します。

- 1 病害虫名 トマト黒点根腐病
- 2 病原名 *Colletotrichum coccodes* (Wallroth) S. Hughes.
- 3 作物名 トマト
- 4 発生場所 県東部
- 5 発生経過

令和5年7月、県東部の施設栽培のトマトにおいて、下葉が黄化し、次第に全体が黄化・萎凋して枯死する症状（図1）が確認された。島根県農業技術センターで分離菌の形態的特徴及び塩基配列を解析した結果、*Colletotrichum coccodes* (Wallroth) S. Hughes によるトマト黒点根腐病であることが判明した。

国内におけるトマト黒点根腐病は、千葉県、栃木県、茨城県、長崎県、愛知県、神奈川県などで発生が確認されている。令和2年には熊本県で特殊報が発表されている。

## 6 病徴及び診断

### 1) 病徴

はじめに下葉が黄化し、やがて株全体の葉が黄化し、最後には枯死する。根は褐変し、表皮及び細根は変色・腐敗し脱落する。根に直径0.1mm程度の小黑点（分生子層、図2）を生じる。

### 2) 診断

本病害は、トマト褐色根腐病、根腐萎凋病などと混同しやすいが、根の表面の小黑点、小黑点上の剛毛（図3）から識別できる。

## 7 伝染経路及び宿主範囲

### 1) 伝染経路

罹病茎・根等の残渣によって土壌伝染する。罹病根上の小黑点（分生子層）から分生子が形成され、水を介して伝染する。

## 2) 宿主範囲

トマト、ナス、トウガラシをはじめとしたナス科植物に感染報告がある。

## 8 防除対策

- 1) 連作を避ける。
- 2) 発生ほ場では、罹病残渣を抜き取り、ほ場外に持ち出して焼却もしくは埋没処理を行う。太陽熱土壌消毒を行う。
- 3) 発生ほ場で使用した資材、農機具、長靴等は洗浄・消毒を行う。

## 9 その他

疑わしい症状が発生している場合は、島根県病害虫防除所（農業技術センター 資源環境研究部 病虫科：0853-22-6772）に連絡する。



図1 黄化・萎凋した罹病株



図2 根に形成された小黑点

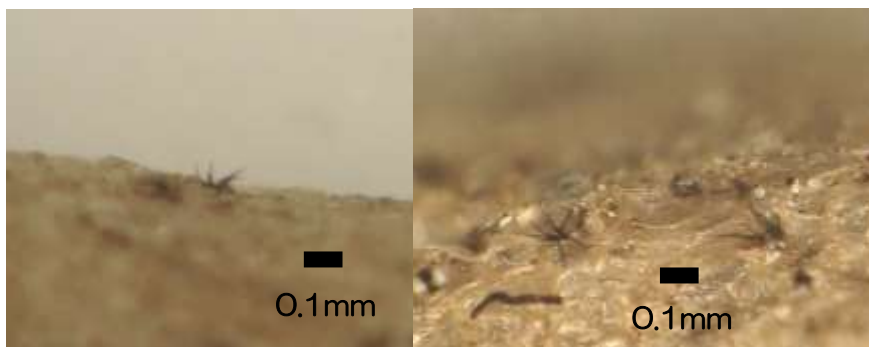


図3 小黑点上の剛毛